

# 全国市民 アクション ニュース

No : 20

2020年2月10日

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 3-3-3  
太陽ビル 402 市民ネット内

■電話 03-3221-4668

■Mail : info@kaikenno.com

発行：安倍9条改憲NO！  
全国市民アクション

許すな政治の私物化！STOP改憲発議！新署名スタート！  
安倍政権を退陣させる！2・6市民集会に900人  
新署名の拡大で改憲発議阻止へ！



2月6日、「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」は、東京・北区北とびあで、「許すな政治の私物化！STOP改憲発議！新署名スタート！安倍政権を退陣させる2・6市民集会」を開催、900人が参加しました。新しくスタートした「改憲発議に反対する全国緊急署名」を成功させ、安倍政権による改憲を阻止し、今年こそ安倍政権を打倒しようと確認し合う集会となりました。

## 新署名がスタート！ 職場・地域で本格的取り組みを！



集会は、総がかり行動実行委員会の長尾ゆりさんの司会進行で始まり、まず、主催者を代表して大江京子さん（改憲問題対策法律家6団体連絡会・弁護士）が挨拶。

「安倍首相は改憲への執念を燃やし、改憲勢力は草の根からの運動を展開している。また、今年こそは、解散総選挙を睨みながら、市民と野党の共闘で安倍政権を倒し、安倍改憲の息の根を止める最大の山場となる。安倍政権は憲政史上類を見ない腐敗政権であり、憲法蹂躪政権だ。今度こそ国民の手により鉄槌



を下し、政権の座から引きずり降ろそう！そのためにも新しい署名を軸に、改憲を阻止し、安倍政権を退陣させて、私たちの手で政治を変えよう！」と訴えました。

政党からは、日本共産党の小池晃参院議員、立憲民主党の杉尾秀哉参院議員、社民党の福島瑞穂参院議員が登壇、相次いで、「桜を見る会」問題で紛糾する国会情勢に触れながら、市民と野党が協力し、安倍内閣の退陣実現まで共にたたかいぬく決意を述べました。



また、お話しコーナーでは、古賀茂明さん（元内閣審議官・フォーラム4代表）と宮古あずささん（看護師）が登壇し、講演しました。

## 古賀茂明さんのお話し



古賀茂明さんは、安倍政権による経済政策アベノミクスやコロナウイルス対策、日韓関係や中東政策への対応、カジノ疑獄事件、黒川東京高検検事長の定年延長問題等を取り上げ、安倍政権を批判、また、ご自分がテレビ番組を降板になった経過にも触れ、マスコミが政権寄りに偏重する現状を指摘、安保・憲法問題だけでなく、安倍政権による政策の過ちをきちんととらえ、批判をし続けていくことがいかに大事かを訴えました。

## 宮古あずささんのお話し

宮古あずささんは、精神科の看護師としての体験に基づき、「人はどんな人であれ生きることは権利であり善なんだ」と強調。津久井やまゆり園で発生した障がい者大量殺人事件にたいして、安倍総理が障がい者差別によるヘイトクライムとして、一度もきちんと糾弾しなかったとして、「彼は障がい者差別を直視し平等を訴えることをしたくない人だとおもえて戦慄を覚えた」と述べました。また、「看護師として、生命の尊重・生きる権利の尊重を原理原則としてすごく大事だと思っている。日本に住む私たちにとって大事な原理原則は憲法だ。この原理原則をないがしろにするのが安倍総理。命を守る看護師の立場からも安倍政権を何としても倒さなければならない」と訴えました。



## おしどりマコ・ケンさんのコント

おしどりマコ・ケンさんは、毎年、脱原発先進国ドイツの中学や高校・大学に呼ばれて脱原発の話をする機会があることを紹介。「ドイツの戦後の教育は最後の一人になっても自分の意見を責任もって自分で考え、発言することを根底に置いている。そのため、ドイツの中高大学生が日本



の原発事故のことをきちんと学び、知っていることに驚く」と述べ、日本の教育にいかに関心があるかを指摘、そのうえで、「世の中を変えるには、どれだけ自分の周り半径5メートルの範囲でおしゃべりをして変えていけるかにかかっている」と訴えました。

## 市民団体からの発言



運動団体からは、千葉の幕張メッセの武器の見本市が開催されていることへの反対運動を展開している「安保関連法に反対するママの会@ちば」の金光理恵さん。微用工問題など、日韓連帯の運動を展開している「3・1朝鮮独立運動日本ネットワーク」の渡辺健樹さん。辺野古新基地建設反対運動を展開する「辺野古高江を守ろう！NGOネットワーク」関本幸さんがそれぞれ、たたかひの報告と決意を述べました。



最後に、高田健さん（総がかり行動実行委員会共同代表）が行動提起を行い、「改憲勢力が3分の2を占め、改憲を強行できる状況であったにも関わらず、私たちは、全国津々浦々からの闘いによってそれを食い止めることができた。奇跡的な勝利ともいえる。しかし安倍総理は自分の任期であるあと1年半の間に自分の力で必ず改憲する旨豪語している。改憲発議に反対する新しい署名運動が既に始まっている。再度、草の根の市民の中に入って9条改憲発議反対の世論を拡大し、政治を変えよう」と訴えました。

## \*\*\*当面の行動日程\*\*\*

★2月18日(火)18:30～

◆名称:ウイメンズアクション街頭宣伝行動◆場所:有楽町イトシア前  
◆主催:総がかり行動実行委員会

★2月19日(水)18:30～

◆名称:安倍9条改憲NO! 安倍政権退陣2・19国会議員会館前行動  
◆場所:衆議院第2議員会館前◆主催:総がかり行動実行委員会

★2月27日(木)18:30～

◆名称:STOP改憲発議! 総がかり行動緊急署名街頭宣伝◆場所:池袋駅東口五叉路付近  
◆主催:総がかり行動実行委員会

★3月6日(金)18:30～

◆名称:止めよう辺野古新基地建設! 辺野古裁判勝利! 3・6首都圏集会  
◆場所:日本教育会館◆講演:金平茂紀・山城博治  
◆主催:総がかり行動実行委員会・「止めよう! 辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会